



HIGASHI COMPASS

- スキー教室
- レシテーションコンテスト
- 部活大会結果

全校朝礼

校長 石橋 恵二

毎週月曜日の朝、地下アミティエホールに全校生徒が集まり、校長からの話につき、友愛会会長や各委員会の代表生徒による全体に向けての報告や呼びかけを聞いて一週間が始まります。今年度最初の全校朝礼は「4月は基本に一度立ち返る時。主体的な学びを進めながら、健康で安全な一年に。」という私の話でスタートしました。

この全校朝礼で私が意識していることは、創立者の考えをもとにした話か、社会の出来事に対してタイムリーであるか、中学生の知的好奇心をふくらませたり、中学生としての心の在り方を説いたりした話になっているかという点です。わずか数分の講話であっても、生徒たちは真剣に話を聞いてくれますし、以前ある高校の入試面接で「最近、校長先生の話で印象に残ったことは何ですか。」ということがあったそうで、そのような話があると、こちらも一生懸命にならざるを得ません。

生徒たちに今年度話したことは、例えば「身体の姿勢と心の関係」、「ぼくはちゃんとやっていますと言うけれど」、「友愛がベースになっている学校だからこそ」といった訓話的なものから、「『おい、こら』の語源は薩摩の警察官」、「うるう年の定義から」といった知識物もありました。生徒たちに少し落ち着きのない様子を感じ取られた時は、「物の置き方と渡し方」という内容で、提出するノートなどは見ていただくという意識をもてば、きちんと揃え、置く向きも考えるようになる、さらにその相手への気遣いが心を整えることにつながることを話しました。また、マイナンバーが発行される前には、たとえその番号を覚えたとしても決して人に言うてはいけなと、CDE組の生徒のことを念頭に注意をしたこともありました。ターゲットをどこに置き、いつのタイミングで話をするかは、なかなか難しいところもあるのですが、生徒たちは話したことはよく理解し、話しただけの反応や手応えがはっきりあるのが嬉しいところです。

今回の都立高校の推薦試験で小論文に「日本の3地点でのCO2量の変化」という環境問題や「難民受け入れ」といった政治的・人道的な問題について、あるいは「ある山の異なる2つの植物の落葉時期を推測する」といった出題がされました。またある高校の集団討論では「東京オリンピック・パラリンピックにあなたはどのように関わっていきますか」という題が与えられたそうです。いずれも日頃の出来事にいかに関心をもち自分の考えをもつこと、また経験に基づいて考察する姿勢が養われているかが問われています。こうした力と態度は一朝一夕で身につくことではないので、特に中学生にはいつも学習刺激を与え、「おや？」とか「おもしろい！」という気持ちから主体的な学びに発展していくようにしています。全校朝礼に限らず、本校の生徒は日常の授業や生命科において多くの考えるきっかけを先生たちから与えられているはずで、研究活動でも自分なりの考察をしてきたはずで、卒業する3年生には、引き続きさまざまなことに疑問をもちつつ、自分の考えと新たな視点をもつように心がけてほしいと思います。

今年度予定していたすべての教育活動が完遂できました。保護者の皆さまにはこの1年間、本校の教育にご理解とご協力をいただき、心より感謝いたします。ありがとうございました。



スキー教室

スキー教室(3/9～3/11：志賀高原)は、初日は雪の中の講習となりましたが、2日目からは、絶好の講習日和が続きました。北アルプスの連山がはっきりと眺望でき、それぞれの班が技量に合わせた講習ゲレンデで、のびのびとスキーを楽しみました。今回は高天ヶ原のゲレンデを中心に、初級班は高天ヶ原エリア、中級班は一ノ瀬ゲレンデ、上級の班は寺子屋ゲレンデまで行きました。どの班も広いエリアを使っての講習ができ、最終日には、どの班も見違えるほどに上達していました。スキー教室は、唯一全学年が一緒になる校外学習です。講習後には部屋の中でもトランプなどで盛り上がる班もあり和気あいあいと過ごしながら、友愛を育むことができました。



レシテーションコンテスト

ABクラスの全員が、課題文を暗唱して臨む英語レシテーションコンテスト。3/15の本選では、クラス予選を突破した代表が日頃の練習成果を発表しました。3年生の課題文は、宮澤賢治の「雨ニモマケズ」の一節、「Strong in the rain」。日本語を英語にしている表現が難しかったようです。今回の審査員には英語科や英会話の先生だけでなく、日ごろの学校生活で親しく会話をしてくれているマイケル先生も加わりました。

<代表者>

1年	坂上さん、平川さん 杉村(千)さん、大河原くん ☆北原さん、☆佐野さん	2年	大川さん、堀口さん 五十嵐さん、伊藤さん	3年	杉村(二)さん、寺島さん 若杉くん、名取さん ☆鈴木くん、☆中村さん
----	---	----	-------------------------	----	--

1年 優秀賞	坂上さん ☆佐野さん	2年 優秀賞	伊藤さん	3年 優秀賞	寺島さん ☆中村さん
-----------	---------------	-----------	------	-----------	---------------



☆印は英語圏からの帰国生または英語の学習環境のある生徒の特別枠での代表生徒です。



3月の部活動試合結果

テニス部

●第8ブロック冬季研修大会(団体戦)1次リーグ

(3/6 小金井第二中)

1試合目 対 立川国際中A 0-3 負

2試合目 対 小金井第一中A 0-3 負

3試合目 対 小金井第二中B 3-0 勝

予選リーグ 1勝2敗 3位

(2年岡山、久保、佐藤美、遠井、1年笹倉、高山、鳥海、村山)

(3/6 立川第二中)

1試合目 対 上水中B 1-2 負

2試合目 対 東海大菅生中A 0-3 負

3試合目 対 立川第二中A 1-2 負

予選リーグ 0勝3敗 4位

(2年玉里、佐伯、大橋、1年臼井、根本、阿部)

サッカー部

●小金井市卒業記念大会 (3/6 中大附属中)

対 中大附属中 0-4 負

対 小金井緑中 0-2 負

対 小金井東中 0-4 負

対 小金井一中 0-4 負

* グループリーグ敗退

バスケットボール部

●小金井市中学校バスケットボール春季大会 1年生大会

(3/6 東京電機大中)

<男子> ① 対 東京電機大中 12-10 勝

② 対 小金井東中 23-19 勝

③ 対 学芸大中 18-16 勝

<女子> 東京電機大中チームと合同で参加

① 対 小金井南中 4-16 負

② 対 学芸大中 6-16 負

③ 対 中大附属中 4-11 負

●小金井市中学校バスケットボール春季大会 2年生大会

(3/13 東京電機大中)

<男子> ① 対 小金井緑中 8-50 負

② 対 中大附属中 29-12 勝

③ 対 学芸大中 21-25 負

<女子> ① 対 小金井二中 8-30 負

② 対 小金井東中 13-33 負

③ 対 小金井南中 18-22 負



学校法人 武蔵野東学園
武蔵野東中学校

〒184-0003

東京都小金井市緑町2-6-4

電話 042 (384)4311

Fax 042 (384)8451

E-mail chugaku@musashino-

higashi.org

中学校ホームページ

<http://www.musashino-higashi.org/chugaku.php>